

認知症サポーター養成講座

認知症を地域で支える



日時

2023年
3月22日(水)

13:00~15:00(12:30~受付・通信開始)

開催方法

ハイブリッド開催
対面定員:先着60名

※オンライン定員:100名

※コロナウイルス感染状況によって、開催方法の変更の可能性がございます。

会場

高知県立大学 池キャンパス 大講義室(高知県高知市池2751番地1)



高知県立大学社会福祉学部は、社会福祉領域のプロフェッショナルを養成する四国唯一の公立大学であり、西日本の公立大学としては数少ない、三福祉士資格(社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士)に対応しています。

~プログラム~

①オープニング 13:00~13:30

②ミニ講義 13:30~15:00

「10年先の未来を学ぼう」

人口減少、高齢化が進み10年先の日本の未来を歩む課題先進県である高知県では、地域住民、行政、高知県立大学が一体となり、「域学共生」を旗印に様々な取り組みをしています。どんな学びをしているの?やりがいや魅力は?将来性は?について、先生と県大生がトークします。

「認知症を地域で支える」

※1 認知症サポーター養成講座とは

福祉では、たとえ認知症があったとしても、その人の希望に寄り添い、住み慣れた地域での生活を支援します。講座では、認知症の理解、支援の方法を理解し、適切な対応を学びます。

<ファシリテーター>

助教 田中 眞希 ○専門分野:介護福祉学
○学位:修士(社会福祉学)

障害者支援施設アイルにて、介護職員として6年間勤務。
高知県立大学人間生活学部研究科に在籍し、修士(社会福祉学)を取得。
2011年に高知県立大学に就任。障害児・者の生活支援を行っていた経験を生かし、学生とともに介護福祉の専門性について考えている。



※1 認知症サポーター養成講座とは

認知症になっても安心して暮らせる町づくりを目指し、2004年度に厚生労働省が導入しました。講座を修了された方には、認知症サポーターの証として【サポーターカード】をお渡しします。

申込方法 本学ホームページからお申込みいただけます。
二次元バーコードから専用ページにアクセスし、必要事項をご登録ください。

お申込みはこちら↓

お問合せ 高知県立大学 教育研究戦略課
健康長寿センター事務担当:森田または由比
TEL:088-847-8815 Mail:career-wlc@cc.u-kochi.ac.jp



会場参加の皆様へ

新型コロナウイルス 感染防止のためのお願い

【感染予防のお願い】

- ① 参加者は必ず不織布マスクを着用し、大学構内での unnecessaryな会話は控えてください。マスクの着用が困難な場合は、オンラインでの参加をお願いします。
- ② 受付時に検温を実施します。
検温時に37.2℃以上ある方は参加をお断りすることがあります。
- ③ 会場では入退場の際に必ず備え付けのアルコール消毒液で手指消毒をしてください。
- ④ 会場内で換気を行います。当日の天候、空調の稼働状況等の様々な要因により、室温が低いもしくは高いことも予想されます。温度調節のしやすい服装をお勧めします。
- ⑤ 水分補給以外の飲食はご遠慮ください。食堂・売店の利用はできません。

【参加方法の変更をお願いします】

- ✓ 当日の体温が37.2℃以上ある（または、解熱した翌日から2日間である）
- ✓ 息苦しさがある
- ✓ 咳症状がある
- ✓ 強いだるさ（倦怠感）がある
- ✓ 喉の痛みがある
- ✓ 鼻水症状がある
- ✓ 嘔吐がある
- ✓ 下痢がある
- ✓ 急な味覚・嗅覚の障害がある
- ✓ 新型コロナウイルス感染症に罹患し、入院中又は自宅や宿泊施設において療養中（身近な方が該当する場合も含む）
- ✓ 保健所等から新型コロナウイルス感染症罹患者の濃厚接触者に該当する（疑いのある場合も含みます）
- ✓ 同居者に37.5℃以上の発熱を伴う風邪症状がある

上記のチェック項目に当てはまる場合はお問合せ先までご連絡をお願いします

[お問合せ先]

高知県立大学 教育研究戦略課 健康長寿センター事務担当：森田または由比
TEL:088-847-8815 Mail:career-wlc@cc.u-kochi.ac.jp

